

政策課題の今後の進め方について（案）

1 全体スケジュール

日程（予定）	会議等	内 容	備 考
4/24～	—	・政策課題テーマ取りまとめ ・特に重要なテーマの調整	
5/9	政策・財政会議 幹事会	・政策課題の選定	関係部局が連携して対応すべきものなどを中心に、特に重点的に取り組む必要がある課題を選定
5/13	政策・財政会議	・政策課題の決定	
5/下旬 ～8/月上旬	政策課題 の検討	・提案部局が中心となり関連部局と連携し、R2 年度事業化を検討 ※ 震災復興政策課が事務局を担う 「政策課題検討チーム」は設置しない	昨年同様に推進事業と政策課題関連事業は一体的に検討する 【参考】 R2 年度推進事業照会 (6/下旬～8/月上旬)
8/月上旬	政策・財政会議 幹事会	・各部局から政策課題の検討状況について説明	
10/下旬	政策・財政会議 幹事会	・各部局から主な政策課題関連事業について説明	
10/下旬	政策・財政会議	・政策課題関連事業の選定状況の説明	

2 政策課題の検討イメージ

令和2年度における事業化を目指し、提案部局が中心となり関連部局と連携し、検討会議の開催等により検討を進める。

（参考）検討会議の流れ

検討会議	内 容	備 考
5 月中 (1 回目)	取りまとめイメージを示し、現状、課題、先進事例等を共有	次回会議の開催前に具体的な取組の方向性を各部局から提出してもらう (検討ワークシート等の活用)
6 月中 (2 回目)	1 回目検討の内容を踏まえ、目指す将来像、具体的な取組の方向性を取りまとめ、共有。当該方向性に基づいて各部局は推進事業候補を検討	
～7 月中旬 (3 回目)	2 回目検討の内容を発展させ、取組の方向性を確定。具体的な事業（推進事業）の形が定まっているのであれば共有	
8 月上旬	R2 年度推進事業候補提出	